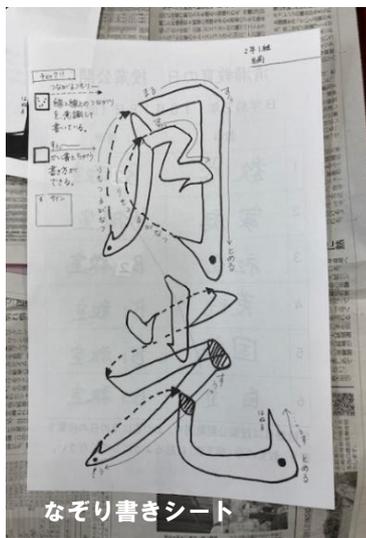


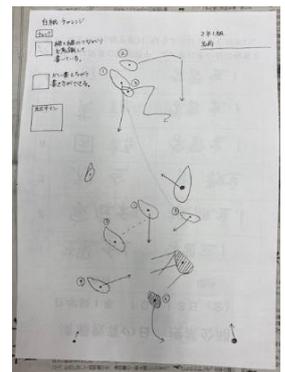
## つながり

「つながりを考えて」「つながりを大切に」

11月20日 2年1組の授業で担当教員が語っていた言葉です。行事を前にした学活ではなく、道徳の授業の一部でもありません。書写の授業なのです。“行書”



書”を学んでいました。点画の「つながり」を意識しなければなりません。「なぞり書きシート」なるワークシートが用意されていました。字を書く上で筆の運びや意識などのメモが施され、点線矢印によって「つながり」を視覚化しています。なぞることにより行書で『月光』という文字を書くための基本が身につくというもの。小生は書写とは、お手本を前にして半紙が黒くなるまで筆を動かし練習することと認識しているため、この方法で果たして上達するのかはんしん半疑。しかし、生徒は『月光』をなぞりながら何度も書くうちに、行書をマスターしていったのです。次のステップのバランスシートなるワークシートも用意されていました。こちらの説明は最小限であり、自分で筆を運ぶ必要があります。これらワークシートは優れたもの、素敵な作品が仕上がりました。けっこうなお手前で。



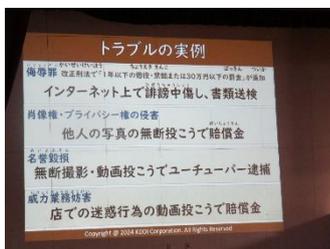
バランスシート



18日のセーフティ教室にKDDIの林田さんを講師に迎え、SNSの安全な利用について学びました。SNSが発達し、世界中の誰とでもつながりをもてる時代となりました。そのつながりによって犯罪に巻き込まれる事案が出てきています。この講習では、大きく3点について学びました。

- ①プライバシーの流出
- ②スマホ依存
- ③ネットを出発点とする出会いの危険性

実例を動画にて視聴し、その後、近くの人と意見交換をしました。最近では「闇バイト」の言葉が聞かない日がありません。この犯罪もSNSを利用したつながりに端を発しています。



重大事態と捉えた警視庁は、緊急にポスターを作成しました。それほど多発しているのです。犯罪の手は中学生の周りにも伸びています。SNS利用について再考する機会となりました。

13日詩人の谷川俊太郎さんが旅立ちました。学校教育は谷川作品に大変お世話になっています。詩「二十億光年の孤独」や「朝のリレー」は教科書に掲載、「マザーグースの歌」や、絵本「スイミー」や、スヌーピーでお馴染みの漫画「ピーナッツ」などの翻訳、「春に」や「信じる」といった合唱曲の作詞など様々な世代に「言葉」を届けてくれました。“自然とつながること、言葉とつながること”谷川さんは70年以上最前線で詩を書き続けました。さらに、人とのつながり=平和を訴え続けてきたのです。絵本「へいわとせんそう」詩「平和」など数々の作品を残しています。また、アニメソングの歌詞を提供することも。手塚治虫さん作のアニメ「鉄腕アトム」主題歌の歌詞は谷川さんの作品です。

科学の進歩により、携帯電話が急激に普及し、人とのつながりに変化が生じました。変化は犯罪を誘引し多発させています。身近な生活から平和が崩れようとしています。

鉄腕アトムの1番の歌詞には『心やさしい科学の子』2番に『心たしい科学の子』そして3番には『心はずむ科学の子』とあります。谷川さんが世界を憂い「科学とはやさしい世界のために、科学とはたしい世界のために、科学とは心はずむ世界のために」と訴えているように思えてなりません。